



もうすぐ夏。マッチング本番です。

そこで、毎年人気ランキング上位に位置する病院のマッチング試験情報を集めました。

記載の病院を志望する場合はもちろん、たとえその病院を受けなくても、自分の志望する病院で同じようなことが聞かれるかもしれません。

ぜひ、参考にして、攻略法を練ってください。

平成30年度マッチングスケジュール

6/14	参加登録開始	出身大学から、参加登録用のID、パスワードをもらって、オンライン手続き
8/2	参加登録締切	14時までに参加登録を完了 してください。
9/6	希望順位登録受付開始	選考を受けた病院の中から、研修をしても良いと思う研修プログラムのみを登録
9/20	希望順位登録中間公表前締切	なるべく中間公表前までに登録を行ってください。 最終締切までは、何度でも希望順位の変更が可能です。
9/21	中間公表	前日締切時点で、各プログラム毎に当該プログラムを第1希望にしている、6年生・既卒者の数のみをオンライン公表
10/4	希望順位登録最終締切	14時以前にログインして14時以降も登録操作をしている場合、締切を過ぎてからの登録内容は反映されません。 必ず、14時迄に登録操作を完了 してください。
10/18	組み合わせ結果発表	オンラインでマッチ結果を確認

難攻
不落!

超人気病院、採用試験情報

東京

● NTT 東日本関東病院

筆記試験 90分で50問(内科学25問 外科学25問)全て選択問題、一般、臨床共にあり。非常に細かな知識まで問われる。

面接試験 ①個人面接：部長クラスの先生2名+事務系1名、計3：1の面接。15分ほど。
聞かれた内容：自分の長所と短所、これまでの経歴・研究内容、臨床か研究か、良い医師とはなにか、見学で印象に残ったこと、志望科の欄に記載していないが興味のある診療科について、その他聞きたいこと

②グループディスカッション：個人面接後、1グループ7~8人。15分間。討論内容は入室後知らされる。試験官は20人ほど。

「ブラック企業と言われる労働時間の延長が問題となるが、医療現場においてこの問題をどう考えるか」

室内は時計が見つらく、また残り時間のアナウンスもなく時間になれば途中で打ち切られるので、時間配分を考えつつしっかり発言し周りの意見も受け入れるのが重要。筆記である程度ふり分けされており、あまり話さなくても大丈夫という話もあったが、実際には非常にうまく話していた学生が合格していたため、相違で終わるのは危険。



東京

● 虎の門病院

筆記試験 100問程度あり、多肢選択式。後半10問は英文を読み、それを意味する単語を英語で答える。内科、外科が多くを占め、その他小児、産婦、公衆衛生からの出題がある。足切りあり。基準に関しては不明だが、比較的簡単な問題も多く、それらが解ける60%程度が足切りラインの可能性がある。

面接試験 個人面接を教育部面接と部長面接(各7~8人程度の面接官)とで各10分ほど2回実施。

①教育部面接：研修センターや初期、後期の先生等を交えた面接
自分の長所と短所、これまでの経歴・研究内容(再受験のため)、マッチング書類に記載した医療問題についての考え、その他聞きたいこと

②部長面接：各診療科の部長クラスの先生による面接
これまでの経歴(再受験のため)、医師を目指した理由(比較的詳細に問われた)、医学部に入ってからのイメージの変化、印象に残った患者、見学に来て実際にどうだったか、チーム医療について

基本的な事項は国家試験レベルで対応可能なため、マッチング前に一度終わらせておくことが重要かもしれませんが、しかしながら個人的な感想としては、難問をちゃんと解けているかどうか合格を左右していると思うので(特に内科志望者)、試験対策ではあまり聞きなれない医学用語(adenocarcinoma sequenceなど)をちゃんと幅広く勉強しておくことが重要だと思います。



もっと知りたい!最新の採用試験情報
続きはwebで……

